

農学委員会 応用昆虫学分科会（第24期・第3回）議事要旨

日時：令和元年11月4日（月）14:00～16:00

場所：学習院大学 南6号館2階203号室（東京都豊島区目白1-5-1）

出席者：池田素子、小野正人、澤邊京子、志賀向子、嶋田透、大門高明、
深津武馬、沼田英治

欠席者：塩尻かおり、辻和希

議題

- （1）衛生害虫による被害の抑制をめざす衛生動物学の教育研究の強化に関する提言について
- （2）「学士課程における昆虫学教育のあり方」に関する提言（または報告）について
- （3）公開シンポジウムについて
- （4）マスタープラン2020について
- （5）国際昆虫学会議（ICE2024）招致活動について
- （6）国際昆虫学会議（ICE2020）への代表派遣について
- （7）その他

配布資料

- 【1】応用昆虫学分科会 委員名簿（第24期 2019-11-04 現在）
- 【2】応用昆虫学分科会（第24期第2回 2018-07-28）議事要旨
- 【3】提言「衛生害虫による被害の抑制をめざす衛生動物学の教育研究の強化」
- 【4-1】報告「農業経済学の学部教育のあり方」（農業経済学分科会 2019-3-13）
- 【4-2】報告「昆虫科学の果たすべき役割とその推進の必要性」（応用昆虫学分科会 2011-07-28）
- 【4-3】東京大学・京都大学の農学部および大学院（農学系）における昆虫関係の講義科目
- 【4-4】平成31年度全国農学系学部長会議 学部長名など一覧（全国農学系学部長会議 2019-07-01）
- 【5】特任連携会員推薦様式
- 【6-1】公開シンポジウム「インセクトワールド—多様な昆虫の世界—」提案書
- 【6-2】公開シンポジウム「インセクトワールド—多様な昆虫の世界—」での当分科会の活動報告要旨
- 【6-3】シンポジウム等の概要について（事後報告）

- 【7】 マスタープラン 2020 に関する資料
- 【8】 ICE2024 招致委員会報告
- 【9】 令和 2 年度代表派遣会議推薦書および調書（案）

議事

応用昆虫学分科会を構成する 10 名の委員のうち 8 名の委員の出席により、第 3 回分科会の成立要件が確認された後、定刻通り開会された。議事の進行に先立ち、資料【2】に基づいて前回の議事要旨が確認された。

(1) 「衛生害虫による被害の抑制をめざす衛生動物学の教育研究の強化」に関する提言について

- ・資料【3】に基づき、提言発出についての報告がなされた。また、提言のインパクトレポートのとりまとめの方法について議論した。

(2) 「学士課程における昆虫学教育のあり方」に関する提言（または報告）について

- ・資料【4-1】、【4-2】、【4-3】、【4-4】に基づき、学士課程における昆虫学教育のあり方についての提言（または報告）について議論し、大学院における教育課程も含めて調査を行う方針が承認された。東京大学と京都大学で開講されている昆虫学系の科目について、それぞれ嶋田幹事と大門幹事からの報告があった。さらに、要旨に相当する部分について、当日配布の資料に基づき小野委員長から提案がなされた。また、提言（または報告）のとりまとめに向けて、1 名の特任連携会員の推薦を検討することが承認され、九州大学の阿部芳久教授（日本昆虫学会会長）をその候補者とする事が満場一致で合意された。今後、池田副委員長が日本学術会議事務局及び農学委員会の大杉委員長と連絡をとり、特任連携会員の申請に関して適切に進めていくこととなった。

(3) 公開シンポジウムについて

- ・小野委員長より、資料【6-1】、【6-2】、【6-3】に基づき、令和元年 8 月 3 日に開催された日本学術会議公開シンポジウム「インセクトワールド—多様な昆虫の世界—」についての報告がなされた。

(4) マスタープラン 2020 について

- ・嶋田幹事より、資料【7】に基づき、当分科会に関連した分野から 2 件の応募があ

り、採否の結果は2020年1月頃に公表される予定であることが報告された。

(5) 国際昆虫学会議 (ICE2024) 招致活動について

- ・沼田委員より、資料【8】に基づき、ICE2024 招致委員会の活動報告がなされた。

(6) 国際昆虫学会議 (ICE2020) への代表派遣について

- ・嶋田幹事より、資料【9】に基づき、2020年7月にヘルシンキで開催される国際昆虫学会議 (ICE2020) に当分科会より1名の代表派遣 (小野委員長) を申請する提案がなされ、審議の結果承認された。

(7) その他

- ・池田副委員長より、次期 (第25期) の学会議会員、連携会員推薦のスケジュールについての情報提供がなされた。
- ・沼田委員、澤邊委員より、国内でのトコジラミの発生状況に関する情報提供がなされた。
- ・深津委員より、第35回国際生物学賞 (受賞対象分野:「昆虫の生物学(Biology of Insects)」) の受賞者が決定されたことについての情報提供がなされた。

以上